

「社員は家族の一員」 社員同士が声を掛け合えば 会社全体の健康意識も向上する

株式会社新原産業

令和2年度 健康宣言優良事務所『金』認定
2021 健康経営優良法人(中小規模法人部門)

北諸県郡三股町蓼池4450

TEL. 0986-52-6500

従業員数：54名

■事業内容：畜舎建築の設計・施工、畜舎用カーテン加工、畜舎設備資材や機器などの製造・特注加工、輸入販売、細霧冷房装置(トンネルクール 他) 機器販売 など

●ここがポイント！

- ☑ 日頃から健康状態を確認できる環境づくり
- ☑ 声の掛け合いが健康意識を高める
- ☑ 体調面で気になる点は社員の家族にも伝える



なぜ健康経営に取り組むことに？

長く経営していくと社員も自分も年を取りますし、それに平行して病気のリスクも高くなります。さらに、経験上若い頃の不摂生が、病気として体に出てくることが多いんです。そこで社員が病気をすることなく長く働けるようにするにはどうすればいいかを考えたとき、日頃から健康を意識できるような環境づくりが大事だと思い健康経営を始めました。



毎朝のラジオ体操で、体が仕事モードに切り替わります

具体的にはどんな取り組みを？

ラジオ体操や全社員の健康診断受診、AEDや血圧計の設置、健康に関するアドバイスが載った資料を給与明細に同封して配布する健康ワンポイントアドバイスなどを行っています。ラジオ

体操は、体の異変に気付いた社員同士が声を掛け合うことで、自覚していなかった不調を指摘されて気付いたということもありました。

また、健康診断では、検査結果で気になる点があれば再診を促したり、社員のご家族に連絡を入れたりしています。本人が伝えていなくて、知らなかったというケースも結構あるのですが、「健康状態を知れてよかった」と、ご家族に感謝されることもありましたね。いつでも測れるよう事務所に血圧計を置いているのですが、使い方がわからない若手が先輩に教わる場面も見受けられました。

これらの取り組みで、社員の健康意識が高まりましたし、コミュニケーションのきっかけにもなっているので、職場がさらに和気あいあいとした雰囲気になっています。



毎日血圧を測って手帳に記録する人も



健康経営の すすめ

副社長 新原 道子

私は、社員を家族の一員だと思っています。会社というのは社員がいることで成り立っていますし、「人生100年時代」といわれる今、長い時間一緒に働いていく社員の健康を守ることは会社の役目です。また、社員の健康面について積極的に関わることで信頼関係も築けるので、会社の雰囲気や業績にも少しずつ良い影響が表れてくると思います。